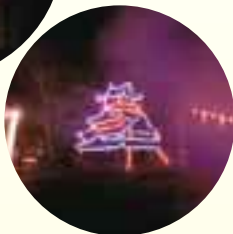


カメラ

ま ち の 出 来 事

あらかると



夜空を彩る花火に魅了 (7月31日 成羽川河川敷)

約 300 年の歴史と伝統を誇る「備中名物・成羽愛宕大花火大会」(同実行委員会主催)が開催されました。延長 400 メートルの大銀滝、市制 5 周年を記念した市章やアニメキャラクターの絵柄など中四国最大級の仕掛け花火 12 景、打ち上げ花火 2000 発が夜空を彩り、河川敷の特設舞台では備中神楽も奉納され、大勢の観客を魅了しました。

7 月 25 日の開催予定が、長雨の影響で延期となっていました。



子育てと読書を考える

(8月1日 文化交流館)

「子育てふれあいフェスティバル&わくわく読書まつり 2009」(同実行委員会主催)が開かれました。僧侶でアナウンサーの川村妙慶さんが「すべての子どもに可能性がある～こころをみつめる～」と題し講演。このほか、会場では吉備国際大学や市婦人協議会などによる子ども向けの「体験コーナー」や読み聞かせ、絵本の世界などの「わくわく読書コーナー」もあり、参加した子どもたちは楽しい時間を過ごしていました。

高梁に遊びに来てね (8月5日 JR岡山駅前)

観光PR活動「たかはし観光夏の陣」(市観光協会連絡会主催)が行われました。頭に「石の風ぐるま」をイメージした手作りの風車の飾りを付けた法被姿の観光協会職員や小学生ら約 20 人が、「見どころいっぱいの高梁に遊びに来て」と、駅利用者にイベント情報チラシとうちわを手渡しました。



平和への思いを新たに

(8月6日 高梁総合福祉センター)

「原爆被爆死没者慰霊祭並びに平和記念祭」が、「原爆の日」に行われました。参列者は黙とうを捧げ、祭壇に献花。「原爆を許すまじ」を合唱して、犠牲者の冥福と世界の恒久平和を祈りました。



20組が熱唱！ (7月12日 総合文化会館)

市制5周年記念として、「NHKのだ自慢」が開かれました。前日の予選会出場250組の中から選ばれた20組が歌声を披露。ゲストの小林幸子さん、北山たけしさんとともに会場は大いに盛り上がり、全国に高梁を発信しました。



水しぶきを上げて (7月30日 高梁市民プール)

「第31回倉敷ブロック高梁地区学童水泳記録会（第33回高梁市学童水泳記録会）」が行われました。

自由形、平泳ぎ、リレーなど18種目で市標準記録を突破した20校256人の小学生が会場。日ごろの練習の成果を発揮して、力いっぱい泳ぐ子どもたちに、友達や保護者から大きな声援が送られました。

高原に光の共演 (8月1日 西山高原レジャー施設)

「びっちゅう夏まつりin西山高原」(備中イベント実行委員会主催)が開催されました。

あいにくの雨に見舞われましたが、ステージでは地元小学校の吹奏楽演奏やソーラン踊り、吉備国際大学ダンスグループのパフォーマンスが行われ、会場を大いに盛り上げました。また、約400発の花火の打ち上げも行われ、会場に設置された300個のあんどんとともに幻想的な高原の夜を演出し、来場者を魅了しました。



「あっ晴れ！おかやま国文祭」をPR (7月28日 市役所)

来年秋開催の「第25回国民文化祭・おかやま2010」(愛称：あっ晴れ！おかやま国文祭)PRのため、マスコットキャラクターもち、キャンペーンスタッフら広報キャラバン隊が市役所を訪れ、地域一体となった開催機運の盛り上げを呼び掛けました。

来年10月30日～11月7日の期間中、県内各地で多彩な催しが行われ、市内では「童謡フェスティバル」(11月7日)、「神楽フェスティバル」(10月31日)、「漫画フェスティバル」(講座等：11月3日)が開催されます。